



# 平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年8月13日

上場会社名 マルシェ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7524 URL <https://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 洋嗣

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 藤原 徹二

TEL 06-6624-8100

四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	2,106	△1.7	△25	—	△15	—	△20	—
30年3月期第1四半期	2,143	△4.6	△23	—	△13	—	△34	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△2.55	—
30年3月期第1四半期	△4.27	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	5,111	—	2,880	—	—	56.4
30年3月期	5,150	—	2,941	—	—	57.1

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 2,880百万円 30年3月期 2,941百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,400	3.3	△16	—	3	△93.8	△31	—	△3.86
通期	9,000	5.4	140	60.2	180	43.4	70	—	8.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	8,550,400 株	30年3月期	8,550,400 株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	521,918 株	30年3月期	521,918 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	8,028,482 株	30年3月期1Q	8,028,752 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
〔参考〕業態別出退店の状況	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府・日銀による経済政策や金融政策の効果から、企業収益や雇用環境の改善が進む中、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、海外の不確実性もあり依然として不透明な状況が続いております。外食産業におきましては、原材料価格の高騰や人件費の上昇及び人手不足等を背景に、厳しい環境が続いております。

このような経営環境の下、当社は「中期経営計画(3か年計画)」の3年目として、「既存店立て直しを目的とした改善・改革」、「人材育成の強化」、「新業態の確立による事業規模の拡大」等を今期の取り組み課題として捉え取り組んでまいりました。

「既存店立て直しを目的とした改善・改革」として、鶏の鮮度を追求し産地にこだわった「心八剣伝」を埼玉県さいたま市にオープン、熟成とりかわのたれ焼「たれ皮」が名物の「ハッケン酒場」を兵庫県西宮市にオープン、焼鳥屋さんの親子丼などのお食事メニューを充実させた「八剣食堂」を大阪府大阪狭山市と広島市にオープンしました。

「人材育成の強化」として、毎月1回リーダー勉強会を実施し次期幹部候補生の育成として研修を行いました。また店長研修では、ミステリーショッピングリサーチを昨年に引き続き実施し、店舗営業力の向上に努めてまいりました。

「新業態の確立による事業規模の拡大」として、焼そばに特化しお食事とお酒の共存する新しいタイプのお店「焼そばセンター」を兵庫県神戸市と堺市東区にオープンしました。

このような取り組みを行ってまいりましたが、前期からのFC加盟店の店舗数の減少等に伴う、売上高の減少により、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高は2,106,660千円(前年同期比1.7%減)、営業損失は25,483千円(前年同期は営業損失23,572千円)、経常損失は15,443千円(前年同期は経常損失13,713千円)、四半期純損失は20,470千円(前年同期は四半期純損失34,306千円)となりました。

#### 【当第1四半期の業績の概況】

	前第1四半期 自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日	当第1四半期 自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日	対前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	2,143	2,106	△36	△1.7
営業損失(△)(百万円)	△23	△25	△1	-
経常損失(△)(百万円)	△13	△15	△1	-
四半期純損失(△)(百万円)	△34	△20	13	-
1株当たり四半期純損失(△)	△4円27銭	△2円55銭	1円72銭	-

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

(単位：百万円)

	30年3月期末	当第1四半期末	増減
資 産	5,150	5,111	△38
負 債	2,208	2,230	22
純 資 産	2,941	2,880	△60
自己資本比率(%)	57.1	56.4	△0.7

当第1四半期会計期間におきましては、主に従業員賞与の支給や配当金の支払いによる現金及び預金82,156千円の減少、季節変動要因による売上高の減少に伴う売掛金79,007千円の減少、新規出店による有形固定資産92,962千円の増加等により、総資産が前事業年度末に比べ38,815千円減少し、5,111,729千円となりました。

負債は、新規出店による有形固定資産の購入等に伴う未払金28,459千円の増加等により、前事業年度末に比べ22,142千円増加し、2,230,920千円となりました。

純資産は、主に配当金の支払いや四半期純損失の計上により60,958千円減少し、2,880,808千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月14日に公表いたしました予想に変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,420,366	2,338,210
売掛金	503,106	424,098
商品及び製品	16,107	16,067
原材料及び貯蔵品	36,998	35,176
その他	152,001	177,095
貸倒引当金	△340	△30
流動資産合計	3,128,238	2,990,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	791,734	872,363
土地	198,805	198,805
その他(純額)	69,898	84,231
有形固定資産合計	1,060,437	1,155,400
無形固定資産	81,604	81,399
投資その他の資産		
差入保証金	827,662	836,137
その他	74,723	69,628
貸倒引当金	△22,122	△21,455
投資その他の資産合計	880,263	884,311
固定資産合計	2,022,305	2,121,111
資産合計	5,150,544	5,111,729
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	792,376	799,533
賞与引当金	70,260	35,621
株主優待引当金	31,566	66,281
その他	647,094	649,654
流動負債合計	1,541,298	1,551,090
固定負債		
資産除去債務	177,395	185,142
その他	490,084	494,686
固定負債合計	667,479	679,829
負債合計	2,208,777	2,230,920
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,510,530	1,510,530
資本剰余金	1,619,390	1,619,390
利益剰余金	259,968	199,354
自己株式	△453,255	△453,255
株主資本合計	2,936,632	2,876,018
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,134	4,789
評価・換算差額等合計	5,134	4,789
純資産合計	2,941,767	2,880,808
負債純資産合計	5,150,544	5,111,729

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	2,143,149	2,106,660
売上原価	898,027	841,657
売上総利益	1,245,121	1,265,002
販売費及び一般管理費	1,268,694	1,290,486
営業損失(△)	△23,572	△25,483
営業外収益		
受取利息	490	493
受取配当金	184	235
受取家賃	4,794	4,691
解約返戻金	937	-
その他	4,695	4,666
営業外収益合計	11,102	10,087
営業外費用		
支払手数料	403	-
たな卸資産廃棄損	255	-
その他	584	47
営業外費用合計	1,243	47
経常損失(△)	△13,713	△15,443
特別利益		
固定資産売却益	36	231
受取補償金	-	5,760
特別利益合計	36	5,991
特別損失		
固定資産除却損	110	28
固定資産売却損	0	0
減損損失	11,577	-
特別損失合計	11,688	28
税引前四半期純損失(△)	△25,364	△9,480
法人税等	8,942	10,990
四半期純損失(△)	△34,306	△20,470

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

[参考]

業態別出退店の状況

		前事業年度					当第1四半期				
		自 平成29年4月1日					自 平成30年4月1日				
		至 平成30年3月31日					至 平成30年6月30日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
	増減数					増減数					
直営店	酔虎伝	13	4	1	16	3	16	1	-	17	1
	八剣伝	64	4	2	66	2	66	1	3	64	△2
	居心伝	28	2	2	28	-	28	-	-	28	-
	海心丸	3	-	-	3	-	3	-	1	2	△1
	串まん	2	-	-	2	-	2	-	1	1	△1
	八右衛門	3	1	-	4	1	4	-	-	4	-
	バルビダ	9	-	5	4	△5	4	-	-	4	-
	その他	5	4	2	7	2	7	2	-	9	2
	小計	127	15	12	130	3	130	4	5	129	△1
FC加盟店	酔虎伝	22	1	3	20	△2	20	-	-	20	-
	八剣伝	298	4	23	279	△19	279	1	4	276	△3
	居心伝	21	-	4	17	△4	17	-	-	17	-
	その他	18	3	4	17	△1	17	1	1	17	0
	小計	359	8	34	333	△26	333	2	5	330	△3
	合計	486	23	46	463	△23	463	6	10	459	△4